

ひなた宮崎県総合運動公園における ネーミングライツ対象施設（愛称付与施設）の追加について

都市計画課美しい宮崎づくり推進室

ひなた宮崎県総合運動公園は、置県80周年記念事業のひとつとして整備され、これまでに国民体育大会や全国高校総体が開催されてきた本県スポーツの拠点です。

県では、本公園の安定的な運営を確立し、良好なスポーツ環境を提供するため、平成26年からネーミングライツ制度を導入しており、令和2年から現スポンサーである米良電機産業株式会社と協定を締結し、公園と公園内の5施設について「ひなた」の愛称を付けていただいております。

今回、本県開催の国民スポーツ大会に向けて整備を進めている、「庭球場」及び「自転車競技場」について、スポンサー企業と協議を進め、両施設をネーミングライツ対象施設に追加しました。



- ... これまでの愛称付与施設
- ... 新たに愛称付与された施設

ひなた宮崎県総合運動公園における ネーミングライツ対象施設（愛称付与施設）の追加について

都市計画課美しい宮崎づくり推進室

1 スポンサー企業

米良電機産業株式会社

2 ネーミングライツ料

変更前) 年額3,000万円

変更後) 年額3,500万円 ※ 令和8年度から

3 契約期間

5年間（令和7年4月から令和12年3月）

※ 今回追加は令和7年7月4日から

4 愛称（今回追加した施設のみ）

庭球場 ひなた TENNIS PARK MIYAZAKI

自転車競技場 ひなたベロドローム宮崎

5 ロゴマーク

追加した「庭球場」及び「自転車競技場」のロゴマークは、
スポンサー企業が一般公募予定

<現在の公園及び5施設のロゴマーク>



宮崎県総合運動公園



ひなた陸上競技場



サンマリンスタジアム宮崎



武道館



ひむかスタジアム



木の花ドーム

